

献血へ行ってみよう！



ハートラちゃん

～ 少しの勇気で 救える命 ～
7月は「愛の血液助け合い運動」月間です♪

献血ってどうして必要なの？



けんけつちゃん



人工的に造れない！

現代は、医療技術がどんどん進歩しています。しかし、血液はいまだに人工的に造ることができません。だから、「献血」でたくさんの人から血液を集めるしかないのです。



長期保存ができない

血液は生きた細胞の集まりなので、長い間保存ができません。いつでも患者さんに血液を届けられるように、毎日新しい血液を確保しなくてはなりません。



1日約3千人！

何の数字だと思いますか？
実は、日本全国で輸血を受けている患者さんの数なのです。毎日、こんなに多くの患者さんが、血液を必要としています。



最多はがん治療！

輸血はどういうときに使われるのでしょうか？
多くはがん治療で、約40%を占めます。
このような病気の治療で、血液は常に必要とされています。

新型コロナウイルス感染の影響により、イベントの中止や延期のほか、企業の在宅勤務などの感染防止措置が強化され、予定していた献血会場の実施が困難な状況となっています。

献血協力者が減少することで、血液製剤の在庫量を安定的に維持することが困難になることが危惧されますので、市民の皆さんの献血へのご協力を心よりお願いします。

献血の日程と会場

7月1日 15:00～16:30 / グリーンヒルズ ※駐車場無し
(水)

7月2日 10:00～12:00 / 塩釜保健所
(木) 13:30～14:30 / 鹽竈神社
15:30～17:00 / 塩釜郵便局

7月12日 10:00～11:30 / イオンタウン塩釜
(日) 13:00～16:30 / イオンタウン塩釜

※献血の実施については、広報しおがまなどで随時お知らせします
※会場では、体温測定や手指消毒、バスへの入場制限、飛沫防止シートの設置など、感染防止対策を実施しております

☎ 生活福祉課総務係 ☎ 364-1131



7月は「社会を明るくする運動」強調月間

～ 犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域のチカラ～

「社会を明るくする運動」は、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生に理解を深め、それぞれの立場で力を合わせ、犯罪や非行のない安全・安心な地域社会を築くための全国的な運動で、今年で70回目を迎えます。更生保護に理解を深め、自分には何ができるかを考えてみませんか。

☎ 生活福祉課総務係 ☎ 364-1131